夕刊 新京日日新聞
定價 一ヶ月金八十錢 郵税一ヶ月金十五錢
新京永樂町四丁目一番地 發行所 新京日日新聞社 電話〇三二・三五二番
發行人 河野 忠男 編輯人 松本 啓二 印刷人 十谷 郎

產業各部門に積極的大施設

產業立國の確立を期し

滿洲國實業部に於ては、產業立國策の確立を期し、大同二年度豫算に一千萬圓を計上、農業、鑛業、商工業、漁牧林業の各方面に亘つて、積極的に產業開發に

=主力= を傾注することゝなつたが、二年度新規事業の主なるものは、農業方面に於ては經費卅萬圓を投じ新京に中央氣象臺を新設、漸次地方に氣象支局を設置して、農業氣象の普遍化を企圖すると共に吉林、黑龍江兩省に國立農事試驗場を設立、大豆、高粱、小麥、煙草、その他各種特產にわたつて、品種改良に着手、農家の副業として作蠶奬勵を行ひ、舊政權時代の搾取により疲弊せる農民生活の向上を圖ると共に全滿の森林並びに漁業調査を行ひ滿蒙富源の全貌を明確にすると共に鑛山監督局、山林局、商標局、權度局等の各局を

=新設= して、各種產業部門の監督統制方針の確立を期する筈である

小磯參謀長 松島總務司長 鐵嶺砂金開所式に參列

小磯參謀長は、松島實業部總務司長と同伴鐵嶺の砂金開所式參列の爲明九日午前九時出發鐵嶺へ赴くことゝなつた尙一行の歸京は十日の豫定である

國鐵と滿鐵の直通輸送で 江省の特產南下せん

〔奉天八日發國通〕鐵路總局設置後の國鐵と滿鐵間の直通列車運轉は鋭意研究中の處去る五月一日より四洮、洮昂、齊克、洮索の國鐵四線と滿鐵との貨物列車直通運輸協定成立實施を見、貨物特產の輸送に一新紀元を劃するに至つた尙北の貨物の直通運輸は漸次國鐵各線に及ぼし、今夏より呼海、海克兩線を直通し前記直通線に連絡する豫定で北滿の穀倉と稱せらるゝ呼海、海克、齊克線に包まるゝ一帶の地域の特產は悉く南下すべく豫想さる

全滿度量衡を統制の 權度局を開設 製造販賣は政府專賣

全滿度量衡法を統制する權度局は、愈々大同二年度(七月一日)より開設せらるゝことゝなり、設立豫算三百萬圓を年度豫算に計上され、現に日中に法制局で審議中の新權度法の審議完了を待つて、設立準備に着手することゝなつた、同局は、實業部所管外局として局長は、張實業部總長の兼任となる筈で、度量衡器の製造、販賣は政府專賣制によるものであるが、差當り度量衡器の製造は日本の度量衡製造會社に委託製造せしめる筈である

丁士源氏 本夕東京着

〔東京八日發國通〕滿洲國初代駐日公使丁士源氏は、本日夜着任することになつたが、信任狀捧呈式は、本月中旬行はれる豫定である

日本の事情を滿洲に紹介す 日滿中央協會第二段の活動

日滿親善經濟提携の目的で設置された日滿中央協會は、駐滿事務所を新京に設置してから、その第一期計劃たる滿洲國の現狀を内地に紹介する事業に努力し、相當の實績を擧げ得たので、今回愈々第二期計劃たる滿洲に日本の事情を紹介する事となり、之が積極的活動の第一歩として近く本部より企劃部長雨宮氏一行が新京に派遣される事となつた

米副領事 現場調査 岫巖の宣教師拉致事件

〔奉天八日發國通〕岫巖に於ける米人宣教師拉致事件に關して奉天駐在の米國副領事ホール氏は九日午前九時〇〇部員と共に飛行機で岫巖に赴き現場調査を爲す事となつた

蒙旗の沒落と湯玉麟の迫害 〔二〕

(三)

蒙古民族を沒落せしめた基本的な原因は、これを漢民族の移民とその移民によつてなされた經濟的な壓迫に觀る事が出來る

清朝は建國以來、蒙古に對しては滿洲と同樣封禁政策を採り、漢民族の侵入を禁じたものであるが、其後變化せる狀勢に從つて變革があり大略次の三期に亙り潮の如き漢民族が侵入したものである

A、乾隆、嘉慶時代(約百五十年以前)

この時代にあつては清朝の蒙古懷柔政策稍々その緒に就き、卓索圖盟及滿洲接壤地方の蒙古王公は自ら荒地發民と稱して土地を提供し漢民族の移民を歡迎したもので、昭烏達盟中翁牛特旗の一部を開放し、最初の大規模殖民が行はれ、赤峰縣に廳治が置かれるに至つた

B、光緒初年時代(約五十年前)

北方ロシアの南侵急を告げた爲め清國政府は國防の必要上、現在の興安南分省附近を開放した

C、光緒二十九年乃至三十三年時代(約三十年前)

日露戰役の前後であつて、日露の勢力が南北滿洲より内蒙古方面にまで延びんとするを見て漢民族を此地に充實せしめんとしたもので昭烏達盟卓索圖盟中の稍々肥沃なる地域を蒙古王に迫つて開放せしめた、熱河省内の綏東縣、建平縣、阜新縣、林西縣及び開魯縣等に廳治を置いたのはこの時代である

熱河省に於ける各種產業は之等數次に亘る漢民族の移民によつて開發されたと言つても過言ではない、商業、工業の領域に於ては開放日尙淺きことゝ交通機關整備せざりしことの爲に未だ發達を見てゐないが、農業の如きは漢民族の進步せる耕作法によつて著しき發達を見、各盟に於ける可耕地に對する旣耕地の割合は卓索圖盟の十分の三に達して、昭烏達盟の十分の九と稱せられ、生產の競爭に敗れた蒙古民族は漸次北方に流離せざるを得ないといふ情勢を誘致した

蒙古民族の中に於ても特殊のものは農耕に從事してゐる者であるが、農法は極めて原始的であつて到底漢民族の發達せる耕法の壓迫に堪え得べくもなかつたのである、玆に蒙漢兩民族の農法の特徵を指摘すれば、蒙古人農法は掠奪農法即ち地味が衰耗するまで耕耘し衰耗すれば他に耕地を求めるといふに對し、漢人農法は輪作農法並に休閑農法(三圃農法)である

(四)

蒙古民族沒落を一層加速度的ならしめた重要なる原因は前熱河省主席湯玉麟によつて創設せられた熱河省經界局の強制的土地處分である

湯玉麟は熱河省が未だ滿洲國の版圖に入らざる以前中國政府の命によつて經界局といふものを創設し、湯自らこれが局長に就任しその下に副局長を置て局務を專辦せしむると同時に各縣に分局を設置し各縣縣長をしてその職を兼任せしめた、而して經界局は蒙族の土地であつて耕耘の可能性を有し乍ら未だ開墾せられてゐない土地があつた場合には、之に對して分讓處分をせしめ得る職權を有してゐるものであつて、分讓したる代價は王公六割、政府四割の比率を以て分配したものである、

これは擧げて數ふべからざる湯玉麟の私慾と漢民族本位の中國政府への露骨なる阿諛に外ならず、これがためさなきだに經濟競爭の敗者となつて北遷の已むなきに至つてゐた蒙古民族は最後の綱とする土地を漢民族の奪取に委せて一層沒落過程を早めて行つた

怪人凱歌 (二百十二)

(舞臺上演・映畫化) 須藤鐘一 (畫) 龍 秋方

花二輪 (八)

觀音堂の境内は、白濱の部下を始め正義團の連中が十人許り先程から團長の來るのを待つてゐた。

無論、焚火は一つもつけてない。堂の格子戸が一枚だけあけてあつて、その内に入りこんでゐるものや、緣に腰かけてゐるものや、庭先に立つてゐる者や、咲きそめた櫻の木に凭れてゐるもの等、朧ろな月光の下に、煙草一つ喫せず影の如く蠢いてゐるのだつた。

「や、誰か來たやうだ!」

「先生だらう」

「いや、先生にしちや、何だか樣子が變ぢやアないか」

「さうだ、先生があんな眞似をして來る筈はないよ」

木の下闇を透かし見ながら、團員たちが頻りにひそひそと囁いてゐるところへ、泥にまみれた袴や

じく謡つてゐた松根旅館に相違なかつた。

彼は突然怪漢に美人を奪はれたので、夢中でそれを追かけるうち暗さは暗し、地理を知らぬ雜木山のこととて、到頭其の姿を見失つた。そこで、彼は狂氣のやうになつて、尙ほも駈け廻つてゐたが、遂に數十丈の崖の緣をふみ外して眞逆さまに墜落したのであつた。

所が、幸ひ其の崖の中ほどに、松の木が枝を突き出したやうに伸び出てゐたので、一旦それに引懸かゝつた。そして、ちよつと止まつて又その松を離れて下へ落ちたので、速度がにぶつたのと、下が沼地でやはらかな泥土だつたのとで、負傷は割合に輕かつたのである。たゞ、極度の驚きと烈しい腰部の打撲とで、半ば氣絶したやうになつて呻吟してゐたのを、折よ

く白濱が通りかゝつて救ひ出したのであつた。

「先生、今晩はよつぽど變テコな晩ですぜ」と部下がいふ。

「どうしたんだ?」

「先生のお出でにならぬ前、僕たちも妙な獲物を生捕りました」

「妙な獲物とは?」

さすがの白濱にも、ちよつと見當がつかなかつた。

「今、お目にかけます」と云つて二三人、堂の後へ駈けて行つたがやがて後手に縛りあげた壯漢を引つ立てゝ出て來た。

「さア、ぐづぐづしねえでサッサと歩け!」部下の一人がドンと一つ後から突き飛ばした。壯漢はヨロヨロとして前にのめつた。

續いて、連れ出されたのは、夜目にも美しい一人の女性。

「此奴が此の美人を襲つて行くところを押へたんです」

「怪しからん奴です。大方浚つて行つて暴行を加へた上、賣り飛ばすつもりだつたのでせう」と、部下の一人が劍を閃めて怪漢の膝をガタリと一つ。

「おいおい、手荒なことをするのはよせ!」と白濱が制した。

肩からしづくのたれる死體のやうな人をかついで馳けつけたのはやはり白濱岩雄であつた。

「あ、先生だ!」

「一たい、それは何者です?」

「先生、どうしたんです。靴もはいてないぢやありませんか」

部下が訝かしがつて、左右から詰め寄つて問ひかける。

「怪我人か知らぬが、そこのところの沼地にはまつて、うんうん唸つてるものがあるので、兎に角連れて來た。すぐに應急手當をしてやつてくれ!」

白濱は斯う云ひながら、背負つた男を堂の内にそつと下した。

「よし來た!」

部下は寄つて來て、懷中電燈で顏を照らして見たが、固より彼等には何者とも分らなかつた。が、兎に角、濡れた衣類を脫がせ、有りあはせのものに着せかへ、負傷を負うて血のにじみ出てゐる顏面部から脚部に繃帶をかけてやつた。そして堂の一隅へ寢かしてて毛布をかけた。

血と泥とにまみれて、すつかり人相が變つてゐるけれども、それはさつき入舟の樓内でお蔦代と談

京區公示第四號

春季清潔方法施行ニ關シ左記ノ通新京警察署長ヨリ告示アリタルニ付テハ檢査前日迄ニ遺漏ナク施行セラレタシ

昭和八年五月四日

南滿洲鐵道株式會社 新京地方事務所長 荒木 章

新京警察署告示第六號

管内居住者ハ左記標準ニ依リ檢査前日迄ニ清潔方法ヲ施行シ警察官吏ノ檢査ヲ受クヘシ但シ指定期日迄ニ施行シ難キ者ハ其ノ事由ヲ具シ當署ノ承認ヲ受クヘシ

昭和八年四月二十一日

新京警察署長 高山 勝司

清潔方法施行標準

一、住宅及渡置等ニ在ル家具其ノ他移動シ得ヘキ物品ハ全部交通ノ妨害トナラザル屋外ニ搬出シ家屋内外ヲ掃除スルコト

二、倉庫内ニ格納セル多量ノ物品ハ搬出スルニ及バズト雖モ戶ヲ開放シ通氣射光ヲ圖リ内外ヲ掃除スルコト

三、天井又ハ床下ニシテ其ノ内部ニ出入シ得ベキ構造ノ家屋ニ在リテハ天井裏又ハ床下ヲモ掃除スルコト

四、疊敷物寢具、衣服類ハ三時間(成ルヘク長時間ナルヲ可トス)日光ニ曝スコト但シ日光ノ爲褪色ノ虞アルモノハ室内大氣中ニテ乾燥セシムルコト

五、井戶日用品置物、厩舍及其ノ附近ハ特ニ丁寧ニ掃除シ其ノ破損ノ部分ハ之ヲ修理スルコト

六、家屋物置等ヲ掃除シタル後ハ雨氣及射光ヲ圖ルヘシ

七、邸宅内ニシテ濕潤ノ場所ハ乾燥セル土砂、石炭灰又ハ木灰等ヲ敷キ其ノ乾燥ヲ圖ルコト

八、塵芥其ノ他ノ汚物ハ火災ノ虞ナキ場所ニ於テ燒却スルカ又ハ容器ニ納メ若クハ散亂セサル樣集積シ置キ搬出ニ便ナラシムヘシ

九、劇場其ノ他興行場、旅館、料理店、飲食店、寄宿舍、下宿屋、理髮店、魚菜市場、苦力收容所等ノ如キ常ニ公衆ノ出入スル場所ハ業態又ハ位置ノ關係上不潔ニ陷リ易キ場所ハ特ニ注意シ丁寧ニ掃除スヘシ

十、前各號ノ外警察官吏ニ於テ特ニ指示シタル事項ハ嚴重ニ勵行スルコト

清潔方法檢査日割

檢査月日	檢査區域
五月十八日	石碑嶺軌道附屬地、鐵道北各警察官吏派出所管内一圓
五月十九日	東七條通、東五條通、富士町各警察官吏派出所管内一圓
五月二十日	朝日通、東二條通、各警察官吏派出所管内一圓
五月二十一日	大和通新京驛、日本橋通各警察官吏派出所管内一圓
五月二十二日	西公園、西二條通、和泉町各警察官吏派出所管内一圓

譯文

新京警察署告示第六號

爲佈告事照得本署管轄内居住者各依後列標準於檢査之前日以前嚴行清潔法靜候警察官吏之檢査但於指定之日期内碍難施行者將其情由呈稟該管警察署須經其認可各界人等一體知悉遵照勿違此佈

昭和八年四月二十一日

新京警察署長 高山 勝司

清潔方法施行標準

計開

一、凡在房屋及倉庫內之所有各種傢具物件及可能移動之什物一概搬出外不碍交通之處將該房屋倉庫之內外掃除淸潔再行搬回

二、凡在倉庫內所有多數之物件雖未必搬屋外須將門窗開放以容氣射入日光將其倉庫內外掃除潔淨

三、天棚床下等之內部如能進入身體之處務要掃除潔淨

四、席子舖蓋、衣服等物須曝三點鐘以上之時刻惟有減變色等虞之物件於屋內透風凉乾亦不妨

五、將井泉及存放日用食品之處如廚房浴室烟囪塵芥箱投棄塵芥之處馬棚豬圈等處或其附近亦須注意嚴行掃除如有損壞之處隨時修理

六、房屋倉庫等處於掃除後務則將門窗開放流通空氣射入日光

七、邸宅內潮濕之處務必撒布土砂煤灰木灰等物舖墊以資乾燥

八、塵芥及其他之穢物等類於無火險之處燒棄或另納器中或堆積不使散亂以便搬運

九、凡如戲園樂子園其他工廠魚菜市場客棧料理店寄宿舍下宿屋及苦力收容所等常多人出入之處或易招不潔之處必須格外加意掃除潔淨

十、除前各號外特由警察官吏所指示事項亦須嚴重勵行爲要

百貨店の店頭に 初夏はわれを呼ぶ
ストローハット白靴パラソル 若人の奏でる初夏の譜高らか

初春のスマートは純白のストローハットから……リンネルの白靴にチョッキなしのすがすがしい合服 そして一文字姿は若人のみが獨喫し得る春夏の譜でなくてなんであらう……そちこちの百貨店の店頭には早やストローハットや白靴が姿をみせ若人の心を浮きたゝせてゐるそれは酷熱の眞夏が訪れて一日でまつ赤にやきつかせることを忘れたかのやうに

純白の一文字

明朗な五月、風薫る氣の早い向はストローハットをかぶり出すであらう、スマートな純白の一文字も滿洲では忽ち陽にやけてしまふので体裁を飾る人はどうしても一夏に二つは要る、百貨店の店頭に揃つく麥稈帽が現れたので金泰洋行に就て今年の流行型と値段をたづねてみたら型は去年とあまり變りはなく値段は七十五錢、八十錢、九十五錢、一圓二十錢くらひ、又パナマは高級品になると相當に値が張るが一般向きとしては東洋パナマの一圓七十、八十錢、二圓四、五十錢、二圓四、五十錢である

皇后陛下 御掃立遊ばさる

〔東京八日發國通〕皇后陛下には御恒例通り午前十一時宮城内紅葉山の御養蠶所に出御、有泉御用掛奉仕の下に御掃立を遊ばされた

柄の持ちが變つた パラソル 赤木洋行のお話し

まだパラソルには早いが新來の新京御婦人方はさてもしおシャレで時局柄とはいへ昨年さした古びたのを態々行李に入れて滿洲へ持つて來てゐる方はなからうと赤木洋行、金泰洋行、平本洋行、現代號、廣春洋行その他では仕入れに大童、今年の流行とお値段はどんなものか？赤木洋行さんのお話し

まだ荷が着きませんからはつきりしたことは申されませんが、柄の持つところが少し曲つたのが昨年とわづかに違つたところで柄の太いのや十六本骨、キャシャの地色あひなど昨年と變りありません、お値段の方も五、六圓位ひから十二、三圓どころで昨年と大して變りはありません

靴

初夏の訪れと共に眼につくのは足先の飾り靴、リンネルの白靴に、一文字の麥稈帽のすがすがしい姿は初夏ならではみられぬ清爽さであらう、さて白靴、赤靴の今年のお値段は？東一條より命城靴店について調べてみやう、輸入税の關係と諸物價の騰貴で昨年と比べると一割五分方の値上りでリンネル上物四圓八十錢、極上五圓五十錢見當皮製になるとちよつと値段が上つて八圓五十錢位ひである、赤靴は上物で八圓九十錢極上で十二、三圓どころ何といつても初夏から初秋にかけては白と赤のが天下である

又涙ぐましい 少女から慰問
あんまを取つて貯めた金を 武藤司令官に贈る

酷寒、酷暑と戰つて滿洲生命線上で活動してゐる勇敢なる我將兵に對して贈られて來る涙ぐましい同胞の慰問品慰問文は引きもきらず關東軍へ屆けられてゐるが、八日福岡市堅土居町福浦道子さんといふ可憐なる少女が武藤軍司令官に左の樣ないぢらしい書状と共に金三圓八十錢を送り屆け勇猛なる將士を感激させた

御免下さい、今頃日本は大分暖かくなりました西公園の櫻も滿開になりましたけれど滿洲は未だ雪が降つてゐるでせうね、大將の小父さんはしもやけもしなさらんで御丈夫ですが、私はいつもお父さんから新聞で聞かしてもらいますが滿洲國の兵隊さんと日本の兵隊さんと親類になつて戰爭止めて仲良くなりましたさうですね、そして小父さんは滿洲國の兵隊の大將になつたんですか嬉しいです、私はお父さんのあんまを取つてやりますと五錢づつ戴くので貯金箱に入れてゐるのが澤山になりました、これをお送りしますから滿洲國の兵隊さんと仲よしになる樣にキャラメルでもボンタン一つでも買つて仲良く食べて下さい（原文）

明夜十時發で 電信隊が立ちます 皆さま送りませう

明十日午後十時新京驛發列車で電信隊將校以下〇〇〇名南下某方面へ出動致します皆さま盛んに送りませう

安奉地區の馬賊 續々歸順歎願

〔奉天八日發國通〕安奉地區一帶に蟠居してゐた匪首部景文、海蛟、陳福林等の約百三十餘名の匪首は各々匪團別に人名簿及銃器、彈藥數等を明示して、滿洲國に歸順を申し込み來た、東邊道方面に於ても最近雙立其他の三百が歸順を申し込み來つた、右は滿洲

地方自衞團統制機關 近く成立せん
これで種々な弊害も除去

滿洲國に於ては國內警備設施として軍隊、警察の外滿洲國特殊の存在各縣に自衞團があるが、右自衞團の本質は

一、歸順兵匪を改編せるもの
二、從來より存在せし所謂保衞團
三、保甲制度に基く純然たる自衞團

の大體三種で、總數は約十萬餘に達し、相當の勢力を有してゐるが、現在これが統制機關なき爲め兎角種々の弊害が發生した、民政部警務司ではこれに鑑み兼ねて統制機關組織につき考究中の處最近成案を得たので近く關係方面と協議の上愈々統制機關の組織が實現される模樣である

軍經理を欺むき 二萬五千圓を詐取
その金でカフヱーを開業 サロン富士 正体遂に暴露

新京カフヱー界の王座を占め豪勢を極め一躍名を擧げたサロン富士は同カフヱーを新築するにあたり關東軍をまんまと欺き軍費二萬五千圓を詐欺してゐる事件が暴露された

ヱロ仕掛けで 經理部將校を籠絡 憲兵隊大活動開始

市內富士町サロン富士營業主原祐一郎は關東軍の『酒保』を許可され同軍の食堂を請負つてゐる內同食堂が思はしく行かず且つ軍の希望通りに出來ず軍部から說諭されて食堂改善をなすこと經理部から二萬五千圓を借受けたがなんら食堂の改善を圖らず二萬五千圓を投じ現在のカフヱーを經營してゐるを新京附屬地憲兵分隊が探知し、外數日來原祐一郎外關係者三名を同隊に引致し嚴重取調を行つてゐる同事件が發覺されるとともに關東軍經理では善後策に狼狽してゐる、同事件の裏面には同カフヱーの帳場をなしてゐる石川郡が介在しヱロ仕掛けで經理部某『將校』を手に入れてゐる奇怪な事件も發覺されたものである事件のなりゆきは一般から重視されてゐる

平康里等を荒した 强盜團を逮捕
新京署員の活動で

新京署並に首都警察廳城內、附屬地兩憲兵隊の不眠不休の大活動の結果城內外を荒したピストル强盜團は影をひそめてゐたが『最近』またく城內外に强盜團が現はれたので新京署では嚴重警戒中、有力な强盜團の一味が、新京に潜入したる事實を谷口、岡ノ刑事隊が探知し八日犯人の隱家を突止め倉田司法主任指揮の下に何本警部補、谷口、原出、中谷の刑事隊を編成し、午後七時を期し嶺杭附屬地、孟家橋附近を襲ひ犯人山東省生李宏勳（二八）同上李連香（四四）石碑嶺店住吳金亮（四〇）同上陳道興（二七）同上賈敬科（二九）外一名計六名を逮捕するとともにモーカル拳銃二挺、彈丸四十三發ブローニング入サック一個を『押取』した、取調べた犯人はさきに高砂子町九番地織物職工張浩芬方外十二件を襲つた、揚增方（三七）（檢擧された者）の一味と判明した張氏外附屬地平康里附近數件を襲つたものらしいと

社告

校正部員 王丸久雄
營業部 川野通德

右退社せしめ候につき爾後本社と一切關係無之爲念廣告候也

昭和八年五月六日
新京日日新聞社

カフヱー組合 飲食店組合と分離
きのふ總會で決定

飲食店、カフヱーは首都新京の大發展とともに激增また激增現在七十三軒、カフヱー二十五軒の多數に上つてゐるが營業狀況からみて飲食店カフヱーは分離すべきが至當であるとの論擡頭し其筋の意嚮を質したる處、取締上よりしても分離するが可とのことであつたので八日午後二時から料亭開花で總會を開き分離を附議し手續きを終り懇親宴に移り同夜十時頃散會した、なほ兩組合主なる役員は左如くである

飲食店組合 組合長蔵虎、副組合長丸長、同一富士、會計奴ずし

カフヱー組合 組合長、ミカサ 副組合長 精養軒 會計 東洋軒

戰闘機墜落 操縱士負傷

〔台南八日發國通〕八日午前九時六分屏東飛行隊の森本少尉戰闘機第二十四號を操縱練習飛行中機關より發火、田圃の中に墜落機体は大破し少尉は落下傘にて辛くも降下したが、顔面その他火傷し重態である

陣中美談（四）
小隊長の危急を救ひ 萬歲を唱へて從容死に就く

歩兵第四十五聯隊第六中隊 陸軍歩兵上等兵 西清

西上等兵は今回の滿洲派遣に際し第一小隊牧元輕機分隊の彈藥手として出動し寡言終始行の模範兵として上官及同僚の信任厚く派遣以來鐵道警備に或は連續十二日の零下三十餘度の古未曾有の强行軍にも極めて元氣にて赤峰に入城せり。其後溫家杖子の山腹に二十有餘日の塹壕生活、凍りつく夜の寒さ、絕間なき敵彈の中に或は步哨として或は斥候として任務に邁進せり。待ちに待ちし四月十日の總攻擊に逃ぐる敵を追ひ又追擊遂に萬里の長城の中 岩に追ひ込めり。中隊の攻擊前進すべき地域全く遮蔽すべきものなく聳へ立つ長城の砦。猿ならでは攀づべき術もなき切り斷つ如き急峰の岩石山の中腹に十字火は雨と飛ぶ。日章旗を襟に指し頻りに部下を激勵する小隊長を側防の銃眼より將に狙擊せんとする敵を見るや「小隊長殿、危いつ」と叫びつつ稱斷一發見事に射殺し小隊長を助けたり。「おい彈丸」と彈丸を補充せんと頭を擡げん折斜の銃眼の敵の自動小銃は上等兵の左後頭部より頭蓋骨を打ち貫き鐵甲を貫通し鮮血飛びて四邊を紅に染む。『おい西確かりせよ』と戰友が勵せし時纔に兩眼を開き唯一言「萬歲」と叫び岩陰にて繃帶せんとするや手を振り之を拒めり。自分に關せず前進せよとの意ならんと思へば感慨無量上等兵は間もなく息絕へぬ。嗚呼この語らざる勇士〇〇〇〇堅壘を誇る萬里の長城に幾何ならずして萬歲の聲天地を搖がし日章旗翩翻として揭げらるゝ之皆是等の尊き犧牲の賜なり（鹿兒島縣日置郡伊集院町）

剛膽なる輕機關銃手 敵逆襲を擊退せる

歩兵第四十五聯隊第七中隊 陸軍歩兵上等兵 有野義吉

上等兵は三月二十三日溫家杖子西方三角山攻擊の際分隊長代理兼射手として自ら銃を執り率先同山に攀ぢ登るや忽ち前方及左右の高地より敵の集中火を浴び間も無く百餘名の逆襲を受けたり。此時有野上等兵は彈丸雨飛の三角山最頂上に於て平然として之に猛射を浴せ掛け忽ちにして數名を斃し「小隊長殿、五發目に敵數名を斃しました」と報告し其言動全く平素と變りなし此の沈着なる射擊と中隊の猛烈なる突擊の爲め數倍の敵は忽ち多數の死体を殘して敗走せり斯くの如き狼狽し易き情況に於て平素と變りなく而も何等の故障をも生ぜしめず射擊を繼續したる行動は實に武人の龜鑑とするに足る（鹿兒島縣囎唹郡松山村尾野見三四一四）

五、一五事件 公表に關し 關係各省で打合せ

〔東京八日發國通〕五、一五事件は、十三日を期し、陸海軍及司法部關係のものを全部取纏め、司法省より公表の時刻、その他に關しては、十日司法檢事局と內務省警保局と打合せの上決定することになつて居る

豫審が終結しても 直ぐは辭めぬ
―高橋藏相語る―

〔東京八日發國通〕五、一五事件豫審終結を數日後に控へ問題の高橋藏相は八日心境を語り、豫審は終結しても直ぐには辭めない旨を言明した

罪名は 十三四日頃發表

〔東京八日發國通〕五、一五事件司法省側の被告罪名決定問題は大審院檢事局で研究中であるが九日か十日頃までに右に關する意見を纏め叛亂罪か否かについての決定意見を東京檢事局へ提示の上豫審部へ該意見書を廻附し豫審判事は直ちに豫審の終結決定を爲し軍部及び內務省と打合せの上十三日か十四日までには陸海司法三省分を一括して發表する筈である

陸軍側 被告罪名 叛亂罪に內定

〔東京八日發國通〕陸軍側被告は陸軍刑律の「黨を結び兵器を執り叛亂を爲したる者」の條項に該當するので、叛亂罪を以て處斷するに內定、近く今一回海軍側と協議した上陸海軍側被告は何れも叛亂罪を以て起訴するに最後の決定を見る事となつた

刑務所へ逆戻り 馬車夫を脅迫する邦人

海軍ナイフを突付け馬車夫を脅迫し釣錢を强奪し逃走中を新京署員に逮捕され新京總領事館檢事局で取調の結果起訴猶豫となり八日釋放された滋賀縣生れ住所不定門脇竹治郎（二九）は、九日午前二時ごろまたく同樣手段で東二條通派出所前から城內西五馬路十九號罪逆民所有の馬車に乘り大經路民政部橫手に差懸つた際、馬車を止め一圓をやるから釣錢を出せと七十錢を受取るや海軍ナイフを突付け脅迫したが、馬車夫强盜々々連呼されたため果さず逃走を企て總領事館警察署員に逮捕され留置送戾となつた、

金澤市の大火

〔金澤八日發國通〕八日午前十一時五十分頃金澤氏公會堂より出火、消火に努めつつあるが目下（午後零時半）尙盛んに燃えつつあり、附近には第一高等女學校其他の大建築物あり、頗る憂慮されてゐる

ラヂオ欄

十日（水）新京 一一、〇九―一一、四〇

新京前一一、〇九―一一、四〇 講演 滿洲の道路に就て、滿洲國國道局長、藤根壽吉
奉天後四、〇〇 レコード、錢行、金銀相場、商業通信社
新京後四、三〇 演藝
新京後五、〇〇 講演 協和會の動向、協和會員、李吉瑞
新京後五、三〇 ニュース（滿洲語）
新京後六、〇〇 ニュース（東京中央放送局編輯）
新京後六、三〇 演藝
新京後七、〇〇 ニュース（英語）
新京後七、一〇 ニュース（露西亞語）
新京後七、二〇 ニュース（朝鮮語）
新京後七、三〇 ニュース、氣象、市況、放送局編輯及プログラム豫告
新京後八、〇〇 演藝 長唄、松孝ます
東京後八、三〇 時報
東京後八、三一 ニュース 東京中央放送局編輯

けふの銀相場

鈔票 金票 一〇[illegible]
大洋 金票 九六[illegible]
銃幣 金票 九六[illegible]
大洋 [illegible]票 [illegible]

幕末異聞

愛慾火箭

（五十）

作 瀧川駿
畫 村瀬洗舟
（禁上演・上映）

反魂香（三）

兵庫の開港。——そんな噂が巷に流れると、早くも利に聰い商人は群をなして他國から移住して來た。

そして、今では土地の價格が、三層倍に騰貴したと言ふ噂。噂が噂を生み、兵庫の繁華は大變なものであつた。

それはかりか、地續きの一寒村神戸まで、木の香の新しい商家が、軒を並べると言ふ擴張振りだつた。

拂曉から日沒まで、移住者の大八車の轍の續く、こゝは攝州兵庫の宿だ。

鵯越道、俗に鵯越と言ふ、鉢伏峠の麓だつた。

「おい八さん、鵯越をすれば兵庫の宿だ。こゝで草鞋を履き替へて行かうぢやねえか？　婆さん御免よ」

妙法寺前の茶店に腰をおろした二人、それは利八と久三の江戸へ歸る呑氣な旅姿だつた。

日は既に西に廻つてゐるが、どうせ泊りは兵庫だと思ふと、落付いての長話。

「婆さん。あそこに見えるのは何だい？」

「うんあれかい、ありや與一郎のお墓だよ」

崖の下の妙法寺川の岸に、夕闇の中に、巍然と立つてゐる五輪塔だつた。

「與一郎って？　何だい」

「わたしも詳しくは知らねえけど眼病に大變良く利くんで、大變なお靈驗があるよ」

「うゝむ、眼かけ地藏か」

久三の知つたか振の早合點。

「うゝむ、そんなんぢやない。何でも元、あすこの森が見えるだらう？　あれが一の谷で、その隣が鐵拐ヶ峰だ。そこで戰ひをした強いお武家で弓が大變上手だつたんだつて。それが壇の浦とか？　赤間ヶ關とか？　で矢に射られて盲になつたんで……」

茶店の婆さんは、自分の伜の惡口でも言はれたやうに、一生懸命に與一郎の自慢話だつた。

「うん……解つた〳〵」

先刻から默つて話を聞いてゐた利八が、斯う言つた。

「それも言はふなら那須の與一宗高と言ふんだらう？　時しも壽永の春の屋島灣、敵の陣より漕ぎ出したる船一艘。舳先に着けた扇の定紋打つたる軍扇を……」

利八得意の平家讀み、つい調子に乘つて喋り出した。

「おい八さん待つて呉れ」

「まあ久さん聽け、これからが面白いんだ。——これを射よとさし麾くは九重深く宮仕へする官女なり。陸には大將義經が、我が將卒を見渡して、あれなる扇を射落す者は無きかと宣ければ、進み出でたる侍は梶原源太、其方あれを射落すべし。梶原畏まつて申上げるは、拙者不束者にて其の儀にあらざれども、拙者の麾下に、那須の與一宗高とて、弓の巧者一人候。それを呼び出せと宣ければ、彼方の方より立出でたる武者一騎。三番の馬に金覆輪の鞍を置き、二十四差したる切生の箭負ひ、萠黄威の鎧着けたる若武者なり……」

「おい八さん、もう良いから出掛けやうぜ？」

「おい來た」

利八は軍記の一節を誦み終へると、振分荷物を肩に擔いだ。

「おい久さん」

「何だい？」

「またあの女だ」

「——なる程」

二人は思はずあつけに取られて見入つてゐた。そこには目の不自由な女一人が杖に縋つて、與一郎の五輪塔の方へ降りて行つた。

「うむ、おかしいな？」

利八も久三も斯う思つた。その女は確に、矢場のお君に違ひないが、目を失つてゐたのである。

いつの間にか？　夕闇は四邊を塗りつぶしてゐた。

五月十日（舊四月十六日）水曜 丙子 先勝 危 箕宿

●一白の人　諸事捗れども新規の事に手を出さざるが吉　巳と亥と丑が吉
●二黑の人　銘刀も錆を生ず手入れが肝要の如し　乙と丁と亥が吉
●三碧の人　人の力を當てにして不快の念を生ずるの日　庚と壬と癸が吉
●四綠の人　近道をせんとして却て難路を辿るが如き日　申と庚と子が吉
●五黃の人　優勢に逸りて輕率に流るれば不利を招かん　甲と丁と辛が吉
●六白の人　諸事沈著なれば望を遂ぐべし焦慮を戒しむ　丙と亥と寅が吉
●七赤の人　急ぎて破れんより遲くも成功を期すべき日　丁と戊と寅が吉
●八白の人　氣運盛大なり耐忍努力は功績も大なる吉日　丙と辛と戌が吉
●九紫の人　烈風に逆ふ小雀の如し巣に在るが至極安全　乙と丙と庚が吉

新京日日新聞

定價 一部 金三錢 一箇月 金八十錢 郵稅 一箇月 金十五錢
新京永樂町四丁目一番地 發行所 新京日日新聞社 電話〇〇三・三二二五番
發行人 十河[illegible] 編輯人 松本[illegible] 印刷人 [illegible]

高橋藏相遂に留任か
齋藤首相から正式に懇請せん

（東京九日發國通）齋藤總理は高橋藏相の態度如何は經濟界に重大なる影響あるに鑑み五、一五事件の發表十五日頃高橋藏相を招き辭意放棄を懇請することゝなつた、高橋藏相としても舊臘中、鈴木總裁との默契に於て、病氣にて留任出來ねば辭任するが必要とせば別問題と、條件をつけて居り、留任したとて差支へず、留任の可能性濃厚化してゐる

いづれにしても 政局は轉換だ
政友會幹部側の觀測

（東京九日發國通）五、一五事件の眞相が愈々十三日發表されることゝなり、これを契機として政局不安の眞因たる藏相の辭意問題は勿論、齋藤内閣の

『進退』如何も最終的決定を見るべき情勢にあるので、政友會首腦部は眞相發表に依る政治的、社會的影響並にこれに伴ふ政局の動向如何に最大の注意を拂つてゐるが、最高幹部の視るところを綜合すれば大体次の通りである

即ち齋藤内閣は取りも直さず五、一五事件突發に依つて成立した變態内閣であつて、事件の一段落を待つて變態内閣を解消し、憲政の常道に復すべきが

『至當』だから、おそらく首相は無理な延命策を講ずることなく、適當の時期に總辭職を決行するだらう、然し首相にして萬一四圍の策動に乘ぜられ、内閣の延命を策する樣なことありとすると、藏相の辭意を飜かはしめ得るか否か問題である、藏相も憲政の常道に復歸すべきを期待してゐるから首相にして現下の政局不安を顧みず、對藏相との關係を現狀の儘依然たらずとするはらずの態度を執るに於いては、寧ろ

『藏相』から正式に辭表を提出するに至るやも知れぬ節もあるから、何れにしても政局轉換の期は遠くはないだらう

政局に變化を與へまい
民政黨側の觀測

（東京九日發國通）民政黨では、五・一五事件に關する豫審が終結し、事件の全貌が發表される事になつたので、又復藏相の辭任説が再燃し政局は不安に陷るだらうが、藏相自身は、現下の非常時局を充分認識してゐるのと、政友會内部の意見が一致せぬのみか、却て政友會の内部闘爭を未然に防止する爲留任を希望する辭相當有力であり、且有力者が藏相の辭意を飜すべく專ら奔走してゐるのと、假に辭職しても政友會の考へる樣な事態は惹起せず、首相は改造を斷行する決意だから政友會は再び臨急自衞の態度に出で、爲に政局は五・一五事件の豫審終結と共に不安は自然に解消し、安定を見るに至るものと觀測して居る

國同の觀測
政局不安續く

（東京九日發國通）五・一五事件豫審終結期内定によつて政局は藏相の進退問題を繞り如何に轉廻するかにつき國同では、藏相の態度如何に拘はらず、現内閣は、向二、三ケ月間存續するものと見てゐる即ち首相は五・一五事件も、性質上政黨内閣の手で裁かるべきものでないこと及非常時時局を無視して政界淨化を逆轉せしむる如き内閣の出現を餘儀なからしむる如き勇退振はせぬであらう、又五・一五事件の豫審終結後、藏相が辭任しても政友會は、黨自体の内部統制破壞と現内閣瓦壞後の利害から、出身閣僚を連袂辭職は斷行し難い情勢にあるので藏相後任は、首相兼攝又は補充改造によつて解決し得るのであらう、結局は現内閣は藏相の進退如何に關せず、尚二、三ケ月は存續するも、首相には來年度豫算を編成して來議會に臨む決意が全くないので、何れにせよそれまでには政局不安は依然一掃されぬであらう

五、一五事件
公判は十月頃か

（東京九日發國通）五、一五事件の内容は十三日頃發表されるが、陸海軍では直ちに軍法會議の開廷を請求し、公判開廷の準備を進めるが、司法部では早くとも十月頃まで不可能と見て居る

内閣倒壞の道具にされて
高橋さんは不機嫌

（東京九日發國通）高橋藏相は昨八日午後記者と左の問答をなしたが政友一部に傳へられる辭任飜意説も五、一五事件の發表等の關係では相當信ぜられると觀られてゐる

問　五、一五事件解決後靜養の考へですか
答　それが濟んでも藏相としての仕事は澤山あるので病氣で臥ぜれば兎も角として此鹽梅なら仕事をせねばならない
問　ルーズヴエルト大統領から留任せよと電報が來たさうですが如何ですか
答　全く知らぬ
問　經濟會議が片付くまで、にお罷めになると困るのではありませんか
答、藏相なら經濟問題に關係あれば氣をつけにやならぬ政界に就ては兎角わしを内閣倒壞の道具にしたがり全く困る

と不氣嫌であつた

移住適地調査に 第一班けさ新京發
引續き第二班は十二日出發
中村拓務技師語る

拓務省主催關東軍特務部後援の日本人移住適地調査隊第一班は中村技師班長となり十日午前八時四十分新京發佳木斯方面に向ふが同調査隊は七日關東軍特務部會議室で開催された

『移住』適地調査打合會に於て確定を見た決議事項に基き本年七月上旬佳木斯へ向ふ第二回武裝移民團の準備作業を主眼とし、その傍ら農業適地の調査、即ち氣候、地味、水利在來農の狀態交通の便否、一般經濟狀態等に關し詳細調査を行ふ事となつてゐる第二班は加藤技師班長となり十二日頃新京發東支鐵道南部線沿線地區を踏査專ら農耕移住適地の調査に當りその得たる資料を以て昭和九年度の

『農業』移民の移住地を決定する筈であるが中村拓務技師は往訪の記者に語る

昨年は治安維持が徹底してゐなかつた爲充分なる調査が出來なかつたが本年は治安が非常に恢復されたし、軍部でも吾々に護衞をつけて呉れるので仕事がやりよいわけです、約五十日の豫定で農業條件を調査して來る心意ですが廣い滿洲の事でホンの一部分の佳木斯方面しか

『調査』が出來ないよく移住地を北滿にばかり選ぶ再難する人があるが南滿は北滿に比すると人口稠密で團體的移民に適してゐないし、又土地があつても多少人工を加へなければならぬので到底今年や來年に間に合はぬ之に反し北滿は處女地が多いし、土地獲得も容易で從つて集團的移民に適してゐる農業條件調査の一方地方民及地方官憲との

『融和』を計れる場所を選ぶ事も必要で現在の處移民團と地方民地方官憲との間は圓く收つてゐる

元帥刀傳達式 嚴かに行はる
きのふ軍司令部で

松浦少將は九日午前十時軍司令部に赴き、武藤司令官に對する元帥刀徽章の傳達式を行つた、此の日軍司令官室には畏くも御眞影を奉安しその御前に岡村參謀副長、萬城副官起立し嚴かに元帥刀及び元帥徽章の傳達を了した、傳達終つて後松浦少將は武藤司令官に元帥榮進の祝辭を述べ特に荒木陸相よりの祝意を傳達し之に對し武藤司令官は答辭を述べ、松浦少將は同十時三十分辭去した

朝鮮人共産黨
東邊道で潛行運動

（奉天八日發國通）東邊道一帶に蟠居せる朝鮮共産黨金萬善以下三十名は、最近西豐縣の自衞團を襲擊し「打倒日滿兩軍赤軍に酬の不穩ビラを撒布したが四月末首領は東豐に逮捕されたが、その後も、依然勢力擴張に汲々として細胞組織擴大の潛行運動を續けてゐる

平賀、松田兩部隊 破竹の勢で進出
當面の敵を擊退して

（山海關九日發國通）當面の敵を擊退して撫寧方面に在つた平賀部隊は恒岡部隊と協力同方面の敵を攻擊、正午全撫寧を占領敵を昌黎方面に潰走せしめ、其途中に於て敵は我飛行機の空爆を被り多大の損害を受けた模樣で、平賀部隊の主力は八日夕双望峰の敵を界嶺口より進出せる松田部隊は當面の敵を何れも擊退し、八日正午迄には双望峰を通過目下更に敵を追擊中なるが、灤河以西の敵は現在の處進出の模樣も後退の徵も見へぬて之を擊破前進し、敵は昌黎北端の高地及八哩莊の線に後退、同陣地に據つて頑強に抵抗しつゝあり、滿洲國軍は八日午前十一時裝甲列車並に砲兵を以て昌黎に向つて猛擊を開始し、彈丸は物凄い轟を立て、昌黎驛附近に炸裂しつゝある

昌黎附近で 滿支軍大衝突

（山海關九日發國通）八日早朝滿洲國軍は北戴河方面より留守營一帶の敵軍に向つて攻擊を開始し、[illegible]勢ひ以

留守營の我軍
昌黎の雜軍を追擊中

（山海關九日發國通）留守營方面の我軍は八日夜に入つて昌黎の對面灤河西岸の堅固な陣地に據る雜軍に猛擊を加へ敵を急追中

小畑少將
奉天發熱河へ

（奉天九日發國通）參謀本部第三部長小畑少將は熱河に於ける交通運輸情況視察のため九日午前八時五十分奉山線で錦州に向つた

宣言文及び感謝電を可決
滿鮮記者大會決議

（安東發）第一回滿鮮記者大會及び第四回全滿言論機關代表者懇談會は七日（日曜）午前十時より安東公會堂に於て開催、出席者四十五名（代表者二十六名）豫定の議事を滿場一致可決、左の如き宣言文及び感謝電、武藤關東軍司令官の元帥府に列せられたる祝電を發し、閉會後記念撮影を爲し直ちにヤミレに於ける懇親午餐會に臨んだ、尚午後五時半よりは安義有力者の招待に臨んだ

宣言

極東平和の礎石、滿洲國は熱河問題を一楔機とし、漸を逐ふて益々鞏固に愈々隆盛ならんとしつゝあり

吾人は滿洲國の興亡が直ちに以て日支兩國の盛衰に繫るを想ふ時、全亞細亞民族の幸福を增進の爲め文章報國の精神を以て須らく滿洲國の健全なる發達を圖らざる可からず、茲に第一回滿鮮記者大會並に第四回全滿言論機關代表者懇談會を開催するに當り、其の重大なる職分を再認識すると共に、層一層の努力と牢固たる覺悟を以て、極東永遠の平和確立に向て邁進せむことを期す

右宣言す

昭和八年五月七日
第一回滿鮮記者大會
第四回全滿言論機關代表者懇談會

感謝電

滿洲國の建國に依り東洋永遠の平和の確立を見たるは之れ偏へに皇軍將士奮闘努力の賜たり

茲に第一回滿鮮記者大會並に第四回全滿言論機關代表者懇談會を開催するに當り閣下並に隷下將士に對し深甚の謝意を表すると共に特に陣歿英靈に對して懇篤なる弔意を表す

第一回滿鮮記者大會
第四回全滿言論機關代表者懇談會
武藤司令官宛

沿海州方面で 露國積極行動
ますく警備を固む

ソヴエイト、ロシアは最近沿海州方面の警備に全力を盡して居るが既にルスキーオストロフ方面には續々軍隊を集中し砲壘も完成してゐる、更に陸軍大學より多數の士官が、全露中央執行委員カサノヴイチ及びドイツ人軍事專門技師と共に沿海州に向つたが、防壘建設の爲めと見られて居り、今年夏中には完成する見込であると傳へられてゐる、東支鐵道問題で露滿間の圓滿解決を望まれてゐる折柄露國の積極行動は注目されてゐる

蘇聯の出樣で 容捨はならぬ
滿洲國交通部の意向

蘇聯側に發せられた滿洲國東鐵車輛返還要求の期間は、あと三日の後に迫つた、今の處の情勢では蘇聯側は東鐵問題の解決に日本の

『出馬』を望み、問題をこの方面に振り向けつゝあり、東鐵買收問題等の甘い提議を而も滿洲國を出し拔いて日本にしてゐる、之が爲返還要求期間までに蘇聯側が、どの程度にまで滿洲國側に滿足を與へる回答をして來るか、おそらく滿洲國を滿足させるだけの確答には接し得ないと觀測されその際滿洲國側が如何なる態度に出るか、各方面の注視の的となつてゐるが、これに關し交通部側の

『意向』を打診すると「萬一の場合にはポグラニチナヤの東部線ポイント封鎖も止むを得ないことは勿論であるが、滿洲國側がどの程度の强硬措置に出づるかは一に蘇聯側の態度に懸り、その場合になつて見れば分らぬと一主要局員は語つたが、滿洲國側としても共同經營の精神に立脚さるゝ限りに於て出來るだけの問題を圓滿に解決せんとの意思は終始一貫してゐるところである、しかし一方今回の東鐵滿洲國側

『幹部』の大更迭斷行は、やがて來らんとする重要時に對應する滿洲國側の準備行動であるだけに、その前途は愈々重視さるゝに至つた

東鐵賣出說に
中國政府反對聲明

（南京九日發國通）蘇聯側の東鐵賣出說に就て、南京政府は八日モスクワ大使館を通じ蘇聯外交部に其の眞相に就き照會を發する處あつたが、一方九日

中東鐵路は中露の共同經營に屬し、同鐵路の處理は必ず中國の承諾を要すべく、一九二四年の中露協定に違反して同鐵路を處理する如きは中國政府として承認し能はず

との旨の聲明を發した

蘇聯幹部の 非行を防ぐ爲
滿洲國側幹部更迭

交通部が今回東鐵滿洲國側幹部の一大更迭の斷乎たる處置に出でたのは（一）從來滿洲國側東鐵

『幹部』中には人才極めて少く蘇聯側幹部から常に壓迫されて居た事（二）甚しきは蘇聯側に買收され、共同經營の精神を全く忘却し、東鐵財產拉去等蘇聯側の不法行爲・默過或 幇助し來つた、之がため東鐵の管理經營は事毎に蘇聯側幹部の意の如く操縱され東鐵の主權者たる滿洲國側の利益は蹂躙されて顧みられなかつたと云ふ實狀に鑑み、蘇聯側幹部の橫暴を制す可く、東鐵滿洲國側陣容の一大改革を敢行せる次第で、今回の陣容改革は蘇聯側にとつて一大脅威たるを免れない、因に東鐵主權國たる

『滿洲』國では、この度滿洲國側幹部の更迭ら次ぎ、場合によつては共同經營の根本精神に基き蘇聯側幹部の背任行爲を指摘し、その更迭を迫るの擧に出づるものの如く、今回の英斷的措置はその第一歩と見られて居る

中東鐵路 大異動
國務院の發表

中東鐵路經營の圓滑を期する爲五月一日附左記の通り人事異動を行つた

依願免 中東鐵路理事金榮桂免 中東鐵路理事艾廼芳任中東鐵路理事賓青林免 中東鐵路監事長任中東鐵路理事張恕免 中東鐵路監事郎林任中東鐵路臨時律夢符依願免 ハルピン工業大學理事金榮桂免 ハルピン工業大學理事艾廼芳任ハルピン工業大學理事賓青林免 ハルピン工業大學監事郎林任ハルピン工業大學監事律夢符任ハルピン工業大學校長劉夢庚

なほ中東鐵路理事會に於ては五月八日附を以て左記の通り人事の異動を行つた依願免 中東鐵路理事會財務處副處長傅閎成任中東鐵路理事會財務處副處長王宗晉依願免 中東鐵路稽核監事就任の爲中東鐵路稽核局長律夢符任中東路稽核局長崔春照依願免 中東鐵路監理局副局長伊里春轉任中東鐵路督辦辦事處長より中東鐵路監理局副局長張明哲依願免 中東鐵路監理處總務局副處長趙錫嘏任中東鐵路監理處總務局副處長楊壁鴻依願免 中東鐵路監理局翻譯處長陳玉純任中東鐵路翻譯處長金博依願免 中東鐵路新京辦事處長張亞東依願免 中東鐵路督辦公處顧問錢撚任中東鐵路督辦公處顧問劉夢庚任中東鐵路督辦公處秘書處長張壽增依願免 中東鐵路理事會庶務處副處長桂世模任中東鐵路理事會庶務處副處長孫幼圃依願免 中東鐵路財務局副局長高鼎彝任中東鐵路財務局副處長王景文任中東鐵路庶務處副處長呼行修轉任中東鐵路監理機務處副處長より電務處副處長干賢榮轉任中東鐵路監理局電務處副處長より機務處副處長田錫富

滿洲國商標法
近日中に公布

法制局で審議中の滿洲國商標法は愈々兩三日中に審議を完了、遲くとも本月中には國務院參議府兩會議の審議を經て公布の運びとなる模樣であるが新商標法は先願制に依らず先使用主義を執り、舊政權時代不當の壓迫により侵害せられた外國商品商標の正當なる權利及び今後の商標登錄の整備を目標とするもので、關東州並びに滿鐵附屬地をも滿洲國同樣の取扱ひを爲すところに特色を有して居り、同法の施行に伴ひ、所管實業部では大同二年度豫算に三十五萬圓を計上、商標局を開設、商標登錄事務を開始することゝなつた

海軍記念日の打合せ

九日午後一時より駐滿海軍司令部に於て五月二十七日海軍記念日の祝典並びに行事についての打合せが開かれるが大連全滿海務協會主事井上氏をはじめ當地海務協會員並びに滿鐵地方事務所稻葉庶務主任野村社會主事等出席、全滿に施行される當日の祝典並びに二十七日より二十日間餘に亘つて全滿各主要地に行はるゝ海軍省活動寫眞の施行日取り當地新京の行事細目の協議決定を見る筈

加藤病院長
着任の挨拶

分院から昇格して新京衞戍病院々長に着任した陸軍一等軍醫正加藤錠吉氏は前分院長高原氏の案内で九日各方面を挨拶に歷訪した

憲兵制度發布六十年式
きのふ行はる

憲兵制度發布六十年を迎へ關東軍憲兵司令部では午前九時より全員會議室に集合、橋本司令官の訓辭あり、終へて同司令部前で紀念撮影を爲した尚關東軍より第一課長齋藤大佐が列席した、而して新京憲兵隊本部でも、午前九時より山隊長を始め、全員新京神社に集合し、殉殁者を慰靈し續いて同神社にて紀念撮影を爲した

工事

▲國務院第三廳舍入札（單位圓）

金額	業者
二四六、〇〇〇	清水組（落）
二四九、五〇〇	福昌公司
二六三、八〇〇	三田組
二六八、四〇〇	高岡久留工務所
二七九、八〇〇	福井高梨組
二八三、五〇〇	吉川組
二八四、三〇〇	榊谷組
二八七、六〇〇	大林組
二八九、〇〇〇	大同組
三一六、〇〇〇	長谷川組
三六二、〇〇〇	大倉土木

▲文教部教員訓練所

金額	業者
九五〇	島川組（落）
一、四三八	神谷工務所
一、四八五	淺井組
一、五二〇	近藤組
一、六六四	昭和土木
一、八〇〇	池内市川工務所

氣溫と氣象

九日の氣溫最高二十度三、最低七度七、十日の天氣北西の風一時くもり

子供の國、大繁昌 さて何うして、收容するか

室町校を二分して 第四小學新設 第三校と同時に起工すべく 滿鐵で土地を物色

新京に於ける兒童の激增に伴ひこれが收容難を緩和すべく來年度第三小學校の新設が計畫され既に敷地も長嶺街道鐵道踏切附近に決定されてゐるが、唯だ同校の新設だけでは現下の收容難を緩和すべく一向役立ちさうにもないので滿鐵では更に第四小學校の新設を早くも考慮し來年度即ち第三小學校と同時にこれが新築に着手すべく目下附屬地と城內の境界線に土地を物色中である、これが實現されれば現在の室町校の通學區域が二分されることとなり、現在の收容難が根底から救はれることになるので入學兒童をもつ父兄達に取つては此上ない福音ともいふべきであらう

恐らく全國的の新記錄？ 轉入學兒童 實に二百廿名 室町校の殺到振り

いま室町小學校に於ける兒童の激增振りを見ると全く驚くべきばかりである、今春四月の新學年早々尋常一年生その他を合して新入生二百三十一名の入學を許可したが、その後の轉入學は今日に至るも引きも切らずこの一ケ月間實に二百十九名の多數を收容した勘定である

『現在』の全校兒童數千四百七十五名、なほこの趨勢は五月に入つても依然變るところなく、昨九日は七名、昨八日は九名といた具合で今後いつまで續くか全く局り知れない現狀である、これがため滿鐵ではいよいよ同校の增改築に着手する一方、更に第三小學校を新設することになつたものゝこれでも到底追付きさうにない殊に第三小學校は目下新築中の滿鐵社宅四百戶、それに同方面に居住する滿洲國日系官吏の子弟を收容するに止まり舊市內室町校區域とは殆ど無關係の形に置かれる事になるわけだ、之がため現在の

『收容』難を救ふためには室町小學校を根本的に改築して更に大規模のものとするか、或は第四小學校を增設するかにあるが、室町校とてもこのまゝ何處までも擴大してゆくわけにもならないので當然第四小學校を新築するよりほかないものとなつたわけで、さしづめ適當なる敷地がないため當局でも苦慮してゐるが目下各方面について物色中であり土地さへ決定されれば第三小學校と同時に第四小學校の新設は必ず實現されるものと見られる

小五家子に ピストル强盜

新京市外小五家子に居住する朝鮮人金泰山（三〇）方に昨夜十時頃滿人と覺しきピストル强盜が侵入し、家財を物色中物音に目を覺し立騷ぐ金泰山他數名にピストルを亂射し何れへか逃走、目下犯人嚴探中、金泰山は直に絕命、他に重傷を負つたもの三名、中一名は生命危篤である

便衣隊 ナンセンス

〔奉天九日發國通〕そろそろ滿洲名物の匪賊シーズンが來る、今年の高粱繁茂期はまた物騷だらうと既に取越苦勞をしてゐる、ところへこんな噂が天津方面から電波に乘つて奉天に傳はつた

×××

支那中央義勇隊は昨年の滿洲攪亂策動に効を奏したので、一方的自信を持つてゐるらしく五月中旬頃から約三百名の便衣隊を入滿せしめ、例の如くヒヨロ彈を撒布すると宣傳してゐる、しかも便衣隊は朱書の「抗日」と云ふ腕章をつけると云ふから恐れ入つたナンセンスぶりだ

大連市會議員が 砂糖の大密輸 軍公文書を僞造し 臨時軍法會議に附さる

現職大連市會議員蘆刈未喜（四〇）が主魁となり陸軍御用商人、輸入商等と共謀多額の運動金をばら撒いて當時錦縣特務の某兵工長を買收し、官印、私印を僞造及盜用せしめ錦州軍の公文書を僞造し砂糖の大密輸を企てた事件は昨年十二月下旬大連稅關において

『不正』發覺以來蘆刈一派の猛烈な揉消し運動にも拘らず大連憲兵隊は此の種名譽職を惡用する不正事件頗々たるに鑑み斷乎檢擧を爲すに決し今春以來探査の步を進めてゐたが遂に確證を得蘆刈一味連累者を逮捕取調べの結果大密輸事件の全貌を白日下に曝露した

尙一味は五月上旬大連から新京關東軍司法部に護送され陸軍刑務所に收監されてゐるが近く臨時軍法會議によつて處斷される筈であるが現職市會議員にして臨時軍法會議によつて裁かれるのは本

『事件』を以て嚆矢とする即ち密輸事件の概要は左の如きものである

主魁蘆刈は（原籍大分縣別府市別府二、三九六現住所大連市昌蒲町一〇九）早稻田大學卒業後米國各地を放浪し、數年前來連雜誌出版業を營み、昨年の改選に市議となつたが、昨年十二月末錦縣大馬路本料亭紀乃國屋西出甚太右門、同御用商人大西傳助方店員岸本榮治及び大連市若狹町輸入商大連號店員前田明治事許明斗等と謀り奉天居住坂田誠盛をおとりに金七百圓をバラ撒いて當時錦州軍にあつた某兵工長を買收

『軍官』印を僞造更に主計の私印を盜用して陸軍用品の證明十枚を僞造し砂糖三千俵（價格一萬五千余圓）を大連稅關より不正通過せしめんとして烟臺なる稅關吏に發見されたものであるが、發覺したと見るや蘆刈は自己の地位を利用し各方面に渡りをつけ揉み消し運動に狂奔したが早くも大連憲兵隊の探知する所となり連累者一網打盡檢擧となつたものである、取調べの結果同人の口から大連における所謂紳士紳商間の密輸並に利權運動に關し有力な

『端緒』を摑んだ模樣で、この種事件の發展を阻害する不正行爲に對し近く當局の一大鐵鎚が下されるものと觀測されてゐる

さすがに新京景氣 藝妓を先陣に 殖ゑるく營業許可 忙しい新京署保安係の此ごろ

大滿洲國の首都新京に決定以來新京城內外共に活況を見せてゐるこの活氣ある新京目指して企業者、娘子軍の群は續々押寄せ各營業者は先を競つて新京署保安係へ詰掛け係員は毎日目を廻してゐる有樣である、現在同係で許可されて營業をなしてゐる數を見ると千六百三十七件で昨年に比すると千四十三件の大激增を示してゐる、この內重なるものを見ると藝妓三百十八人を筆頭に雇婦女百四十八人、飲食店九十四件、舞踏手四十三人、露店四十四件、古物商三十三件、屑物商三十一件、下宿業二十一件、宿屋業二十九件、洗濯業五件、物品行商十五件、印刷業三件、運送業六件、料亭四件、鍛冶業二件、代書業三件、印判製造販賣業六件、舞踏場二件等であるがこの激增に反し減少してゐるものは酌婦八十人が本年は五十七人、遊戲業二十一件が十五件、古物商二十四件が九件に減少してゐる

經濟懇和會 延期

新京經濟懇和會は十日定例會を開催の筈であつたが銀行側不在者及び其他事故あり人數が少いので來る十九日頃まで延期日取決定の上は改めて通知すると

來年度志願者 三百名突破か 商業の入學者調べ

新京商業學校では早くも來年度の入學志願者調査を行つてゐるが現在の處で二百有余名に達して居り來春入學試驗迄には優に三百名を突破するものと豫想され當然現出する來年の試驗地獄が、今から憂慮されてゐる最も來春からは一學級の增加を見る豫定である

安東競馬

〔安東電〕安東競馬二日目は人々を觀櫻に取られ予想を裏切り案外はずまなかつたが、レースは終始眞劍で併も番狂せ續出でファンの昂奮は終りまで續いた、入場人員二千四百七十三人總賣上九千八百三十七圓幅券賣上三千六百四十八圓であつた

奉天の藝妓 新京に逃げた

奉天柳町七番地料亭イロハ樓抱へ藝妓金龍こと德森初江（二三）は七日夜同樓を拔け出して行方不明となつた、周圍の影跡から見て新京に逃走したらしく取押へ方を新京署に手配して來た

殺害された 邦人遺骸發見 親子ら四名一緒に

〔安東電〕安奉線警備隊發表岫巖縣城內に居住し昨年七月鄧鐵梅匪に人質として拉去され同年九月同匪の爲殺害せられた左記四名の邦人遺骸が三角地討伐中の板津枝隊の努力により五日大營子附近に於て發見せられた

大津福藏（五五）同妻チイ（四二）長男信義（二二）頓宮マサ（四四）

尙は遺骸は板津支隊の手に依り茶毘に附し緣故者に送附せられる筈である

軍國讀本（六） ◇……海軍編……◇ 艦艇の內容充實 建艦競爭は益々深刻化す

『軍艦』競爭はそれで終つたかと云へば決してさうでは無い、今度はその制限內で如何にしたら攻擊力、防禦力、速力の增大强化を計り得るかと云ふ問題となつて來て、建艦競爭は一層深刻化せられて來る、然らば艦艇の內容充實としては如何なる點が數へられるかと云へば、先づ第一に彈丸火藥の問題、

『魚雷』の改良、防禦甲板、材質及配列法の改善、機關の改良等である、艦艇を運行するには機械と推進器が必要であるが、機械は最初は其動力を人力に仰いでゐた。それが蒸氣式ピストンとなり、直立の往復式機械となり、英艦ドレッドノートが初めて蒸氣タルビンを採用してから各國大艦がみなタルビン式を

『採用』する樣になつた。此のタルビン式と云ふのは風車と同じ理で、高熱に耐へる不銹鋼で出來た翼片に蒸汽を吹かけるので、直立往復式の樣に廣く機械室を要しないし又回轉が頗る早い、此往復式機械は決して現今廢されたと云ふ譯では無く、高速力を要しない商船等には經濟的で安く、動作が確實で其の上構造が簡單、

『特典』修理が容易等云ふ特典があるので、盛んに使用されてゐる、一朝有事の際製造するには此の方が遙かに簡單なのである。タルビン式機械ではカーチス式とパーソン式がその代表的なものとされてゐるが、我海軍では更に是等に優越した技本式と云ふ連合式のものを採用して新艦には悉くこれを裝備してゐる高力を發生するには之に匹敵するものの無いのは事實だが構造が

『精巧』なことゝ運轉速度が大である關係上、故障を生じ易いと云ふ缺點がある然し近頃ではその缺陷も研究の結果段々改良されて殆ど理想に近いものと成つて來た。以上述べた如く、蒸汽タルビンは回轉が速い程良いと云ふのに反して推進器は回轉の遲い程効果があると云ふのは面白い對照である。次には推進器に就いて述べてみやう。

（圖は大巡洋艦那智、荒天を衝いて出動）

佐々木部隊 匪賊を潰滅す 松浦鎭北方で急襲

〔チチハル九日發國通〕呼海線、呼蘭警備の佐々木大尉の指揮する部隊は八日午後一時松浦鎭の北方三里の地點にて二百五十の匪賊を急襲全滅的打擊を與へた、敵は百五十の死体を遺棄し潰走したが、我損害は戰死兵二名負傷下士一名、兵卒三名である

て、二等兵渡邊智又君は大腿部に、淺野喜九三君は臀部に何れも輕傷を負ふた

上田部隊 殿英匪を擊滅

〔奉天八日發國通〕去る四月廿七日康平を襲擊した殿英匪を急追中の上田部隊は五日午後三時康平東北方十六キロの大家子に於て殿英匪約六百余と衝突、激戰二時間之に對し全滅的大打擊を與へ、西南方に潰走せしめた、本戰鬪に於

貴志○隊 鄧景文匪を潰走せしむ

〔奉天八日發國通〕第二次三角地帶討伐中の貴志○隊主力は、七日午前七時新店（岫巖西南方六里）北方に逃走せんとする鄧景文匪を追擊した、鄧匪は去る四月十二日岫巖で米人を二人拉致した匪賊で約八百あり、我軍は興隆店山地の障地を占領せる敵軍と衝突交戰五時間の後敵は死体數十を遺棄南方へ潰走した本戰鬪に於て第○○隊の關川軍曹及五十嵐伍長は輕傷を負ふた

吉林の不逞 鮮人蠢動

吉林省五常に潛伏し、韓國獨立士官學校を設立、不逞分子を養成中の現國民府中央執行委員崔中三は、巨頭李青天の命を受け、主義宣傳、同志獲得、資金徵集に奔走して居たが、最近部下の朝鮮革命軍小隊金列疇を濛江縣方面に派遣策動せしめ、金を各農家より一戶當り三元を徵集し、同志勸誘に狂奔して居る事が判明滿洲國當局では直にこれら一味を一網打盡にすべく手配を了した

オークランドに大火 損害三百萬弗

〔オークランド七日發國通〕桑港對岸オークランドに六日午後三時より火災起り、七日拂曉に至るまで延燒數時間に及んだ、猛火はオークランド目貫の街をなめつくした、損害は三百萬弗に達するものと見られてゐる

ノールウエイ築道技師 匪賊に拉致さる

〔北平九日發國通〕當地萬國救災委員會へ達した電報に依れば、西安府、灤州間の自動車道路築造に當つて居た、主任技師エライアッセン氏は西安府を離る四十五哩の地點で匪賊の爲支那人助手と共に拉致された、技師長トッド氏は隨員と共に明日事情調査と技師釋放交涉の爲、飛行機で西安府に向け出發する

慈善演藝會 今夜が幕開け 前景氣は素晴しい

既報滿洲國官吏が主體となつて日本の東北地方震災救濟義金募集のため一大慈善演藝會を催す企ては愈々機熟したので十日と十一日の兩夜長春座で開催に決定した、種々の

『演藝』プログラムが組立てられてゐるが中にも外交部某翁人官吏の書き卸した演劇脚本「向ふ鶯鶯劇本」が呼びもので譯すると日滿結婚二重奏と稱する十一幕もの筋書は去る四月二十五日の本紙に揭げた通り、出演者は悉く滿洲國官廳の吏員や美しいタイピスト等素人ばかり何れも退廳後に懸命の稽古を積んでゐるのです

すばらしい演出を見るであらうプログラムの中には料亭嬉野の美形連が

『大學』應援に出演するなどで前人氣は頗ぶ沸騰してゐる、入場料は大人八十錢、小人二十錢であるなほプログラムは次の如くである

演藝▲滿洲歌曲新京藝妓三十二名出演▲レビューと舞踊新京會館ダンサー四名出演▲踊り錄花見おどり松島幸れ壽氏監督嬉野、たでの家の藝妓出演▲活動寫眞結婚百パーセント

商業生の 野外演習 杏花村から 南嶺へ

新京商業學校では全校生徒並全職員の混足を兼ねた大行軍を來る十三日行ふが當日には一同午前八時劇曉たるラッパに導かれて出發、途中杏花村に至り咲き競ふ杏花をめでつゝ事變當時勇名をとゞろかした大島聯隊夜襲の道程を辿り一年有半の昔日を偲びながら野外演習をなして南嶺に行軍を

四平街便り 紅萬字會施粥狀況

四平街紅萬字會滿洲國側市街所在世界紅萬字會四平街支部では昨冬來施粥貧民救濟につとめて居るが四月末までの受粥者所要高粱並に經費は次の通りである

受粥者延人員一萬五千四百四十五名

高粱　百七石八斗

經費　一千二百元

皆さま見送りませう 電信隊の南下 今晚十時新京發で

電信隊將校以下○○○名は今十日午後十時新京發列車でいよいよ某方面へ向け出動致します

吉凶禍福

▲丙內日本橋通五十番地井上乃氏四男安夫四月二十一日午前六時出生

▲市內敷島通り四ノ六白石象雄長女知惠子四月二十九日午後七時十五分出生

▲市內平安町三ノ二ノ一吉原儀六五女稚雛一月十九日午前九時出生

佐藤巽氏寄附

東二條通時計商佐藤巽氏は令息故守男君の忌明に際し九日困窮救濟資金へと金二十圓を新京署へ寄附した

趣味と家庭

物凄い猛獸も仲よく 平和な動物の樂土境
ハーゲンベックの動物園とは？

目下開催中の婦人子供博覽會の芝浦會場に、お目見得してゐるハーゲンベック、サーカスを見た者は、あの物凄い猛獸が仲よく、人間と一緒に曲藝をやつてゐるのに驚かされたであらう。獨逸ハンブルグの近郊ステリンゲンにあるハーゲンベック動物園では、こうした猛獸や他の種々の動物を世界各國の動物園に供給してゐるが、一体そのハーゲンベック動物園とはどんなものであらうか

□

今から約八十年程昔のことであろ、ハンブルグの街に毎日魚臭い着物を着て働いてゐる一人の魚商があつた、彼は非常に動物好きで、漁夫の網にかかつた動物はどんなものでも買取つて、珍らしいものを集めては樂しんでゐた。一八四八年の或る日のこと、或る漁夫が海驢を捕へて來た。勿論彼は喜んでそれを貰取り大きなたらひの中に入れて飼ひ馴らしてゐた。ところが余り珍らしいものだから、段々人が見せてくれと云つて來る樣になつた。そこで彼も遂商賣氣が出て、一人一錢の觀覽料で見せると云ふ看板を出したところ、忽ち町中の大評判となり、これに味を占めた彼は海驢を連れてベルリンに出かけ、そこでも大人氣を集めて大儲けをした。これが即ちハーゲンベック動物園の初代園主カールハーゲンベック氏である。

□

一寸した思ひ付きから大儲けをした彼ハーゲンベック氏は、以來魚商の傍動物商を計畫して、家の裏庭に小さな動物園を設けて色々な小動物を飼つてゐたが、漸次手狹を感ずるに至り遂にスピールブーデン。プラッツに移して牛馬、羊、猿、鸚鵡、白熊、縞狼、鴕鳥等を檻に入れて四錢の入場料で一般の觀覽に供した

その後事業は漸次繁榮して來たが、或る時ブレーメンに澤山の小動物が賣物として出されたので、氏は未だ十一才であつたカール(二代目)を連れて買入れに出かけた。多くの動物を買入れての歸途、どうしたはずみか、その中の一熊が逃亡してしまつた。當時野獸を領土に放つた者は嚴罰に處せられると云ふ規定があつたので、そのまま事件を祕してゐたところ、その後ルーチブルグで浣熊が銃殺された獨逸內にこんな浣熊がゐたのは珍らしいことだとして大評判になつたこともあつた。

□

一九一三年初代カール氏は亡くなつたが、父の志を繼いだ二代目カール氏はその弟ローレンツ(今般來朝した人)と共に、一途に父の訓言を守つて動物を愛護し、動物を理解することに努めた。幼少の頃から父の傍で動物を扱つて來た彼等兄弟は、自然動物を飼ふことに妙を得てゐた上に、動物を愛し、理解する心を持つてゐたため、動物商としての家業は次第に繁榮に赴き、途にステリンゲンに廣大な土地を購入して大動物園を創設するに至つたのである。

□

彼の手によつてこの動物園が設けられたことは、世界の動物商にとつては唯一の問屋であり、動物にとつては此の上なき樂土である。彼等兄弟は、世界各國から集まつて來る各種の動物の註文に對しては未だ一度も斷つたことがない。どんな動物でも、若し手許になかつたら、わざ〜原產地に出かけて捕獲し飼育してから供給したと云ふことである

この熱心さ勢力さ動物に對する愛さは、遂に彼等をして世界の動物園王たらしめた所以であつて、あの恐ろしい猛獸が犬や猫の樣に手なずけられるのもこの動物愛の賜物である。かくて動物を人に馴らし、氣候に馴らし、他動物に馴らし、動物の親しい友となるのが彼ハーゲンベックの理想だつたのである。

新京驛の記錄的な來京した乘客
一日平均一、七二一名

國都建設計畫の實現及異常な新京の發展により劃期的な勞働力の需要を來し、列車到着毎に夥しい苦力軍が押寄せてゐるが四月一日より五月九日までの累計はなんと六萬八千四百四十名で新京初まつて以來の數字を示し、一日平均千七百十一名內團体來京者九千四十一名となつてゐる、殊に午前六時四十分新京着十五列車はこれ等苦力群の大部分が來京し、大きな風呂敷を肩に眞黑な顏をして長蛇の列を作り朝の街を練り步く樣は實に新京ならでは見られぬ光景であらう

電通新社屋 上棟式

電通新社屋の建築は着々進行し八日午前十時半より關係者三百餘名出席の上棟上式を擧行した

警備の萬全を期し
新計畫市街に派出所設置

「新國都建設は、先づ警備から」此のモットーの下に首都警察廳は、國都建設諸事業に從事する工事關係者、苦力約三千餘の保護取締方法を考究してゐたが、右苦力の取締と新計畫市街警備の爲七月の年度代りを待つて新市街に必要な場所から順次五、六ケ所の永久的派出所設け、新國都の警備に萬全を期することとなつた

新田義貞 六百年祭
八日盛大に擧行

【前橋八日發國通】新田義貞の擧兵六百年祭並に紀念碑除幕式は八日勤王の義旗を擧げた群馬縣新田郡の生品神社前並に墓所太田町金龍寺で盛大に擧行された

布石の難解 面白味のある謂はれ
(六) 黒頭巾評

白『五十七』と右下隅へ打ち込んだ場合に黒『五十八』と尖へるのと『五十八』と『五十九』と約へるの兩方あるが、それは、周圍の石の關係で取捨すべきものであつて、この隅丈けで是に限るといふ定石はないのである。尤もそれは凡ての定石に就て言へる事である、兎角初心の方や又、相當に強くても我武者らな力持ちで無理に暗い人なぞは所謂定石を用ゆる位ゐに少し器用な打ち手に遇ふと殆ど戰はずに圓く打ち碎されてしまふのである。

布石の綾で又面白味のある譯はれである。

踏んだり蹴たり

この場合黒『五十九』から約へると何うなるかといふに、白『五十八』黒(い)と約へ白(ろ)黒(は)白(に)と切り黒(ほ)白(へ)黒『六十五』白(と)の時黒(ち)と掛け粘ぎ白は(り)と二目に立つて黒(ぬ)と遊ばせて白(る)と尖んで得をしてゐるし、又白(三)の方面は(わ)と開いて調子良く防禦してゐるのである。

これで黒は大そうな手數を費して得る所はホンのチョッピリで踏んだり蹴たりとは此事である。

そこで黒『六十四』白『六十二』黒(か)と一目提つても白(よ)とトつてこの隅へ生きである。

こうして見ると白は隅へ生きた外に白『四十三』の方面は(ち)黒『六十一』白(る)黒(へ)白(れ)と一目提ッた時に黒(と)と二目の白を取込んであるが、之れは黒の方打つのであるが實利があつて頗る得意である右の手順の中白(ち)と切らずに(へ)と粘ぎ黒(ぬ)と掛け粘ぎ白『六十四』黒(る)白『六十二』なぞとなると黒へ先手が廻つて尚更白は悪いのであるのは此場合黒の思ふ壺である。

思ふツボ

だが之れも定石の一種とあるからには能く此の理を心得て打つべきものである。

次ぎに譜の如く黒『五十八』と約へ白『五十九』と押した時に黒『六十五』と下から綽ねると黒は(た)と二段に綽ね白『六十二』の切りは碁の複雜化を企圖する白の趣向である

怜悧である

黒は大體に於て碁の單純化を圖るべきではあるが斯樣に手强く切られて見ると眞逆に戰はぬ譯にも行かぬ。

で黒『六十四』となつて白『六十三』『六十五』綽ねる事になつたのだ、で黒は恐らく(ち)と伸びるだらうと思つてゐたが、黒は何だか危いと感付いてか『六十六』と外へ行つたのだつたらうが、實は黒(ち)と伸びると白(ぬ)黒(た)白(へ)黒(そ)白(つ)黒(ね)白(な)黒(う)白(る)黒(の)白(お)となつて取られるのである。『前の手順の中黒(う)の時に白(の)の伸びると黒(れ)白(く)黒(ま)白(よ)黒(や)で妙である』私は肚の中でそれを待つてゐたのだが高橋さんも怜悧である。

圍碁新手合 (一局の六)

三段 石塚行誠
五子 高橋直次

デ杯對洪戰
日本單複に捷つ

【ブダペスト七日發國通】デ杯庭球戰歐州ゾーン日本對洪牙利戰は、單複戰共に日本の勝となつた

海の外から

□米人太公望增える　魚釣りが東洋趣味とされてゐた時代は去つて、目下米國の西部海岸では魚獲新時代相を劃するに至り、米人の日本式獵船に乘つて宛然太公望を定め込む閑人が激增したさうな

□英軍用貨車の改造　三三年度の世界の風潮が軍化思想となつたに鑑み、英國では此の程軍用貨車全部を頑强な八輪車に改造することとしたが、容積の增大と車輪及動の減少が改造の主要目的であるさ。

□チ政府の道路案　チエッコスロバキア政府の法令になる全國主要道路の改修の案はセメント及硝子片の混合物を道路敷材として竣工の結果耐久成績良好の爲め政府では本令の徹底を期してゐる

新刊紹介

△滿洲評論(八五號)軍事統制と資本家滿鐵製鐵業の再生と其の事業の特長、爲替管理法の滿洲旅行其他論說情報、資料等一部金十錢、大連淡路町七滿洲評論社

△新京(五月號)聯盟退脫後の國際政局、滿洲の再認識何故歐洲は滿洲を認識したか、滿鐵改造論の擡頭、政府の滿鐵監督方針、俺東と米國の政策滿洲國の經濟政策檢討船箱熱河其他一部金五十錢、新京日本橋通八新京社

△卓球公論(五月號)硬式卓球に出現す(社說)硬式卓球の對社會的批判英國卓球協會の成長其の淺史(二)國際卓球研究講座硬式卓球と軟式卓球との區別に關する本誌揭載用語に就て第二回大阪市公署卓球大會第一回松岡卓球大會神戶親和女子商業專修學校チームの遠征を迎へて球人『淸水重則』氏の波瀾に富む半生(三)雜記一部金二十錢大阪湊區石田元町二丁目一四ノ三卓球公論社

△日滿動勢(六月號)我帝國の新なる任命永井柳太郎△亞細亞民族に呼びかける趙欣伯△熱河攻防論下永憲治△日本聯盟脫退と支那木村增太郎△滿洲黃金境物語門倉三朗其他一部金三十錢、東京神田一ツ橋通三〇教育會館門日滿中央協會

鮮魚小賣相場

品名	値	品名	値
活鯛	六〇 七六	アマ鯛	二三 二六
連子	三三 三四	アア鯛	一九 一八
づり	一二 一五	ヒラス	四〇
サワラ	二二 三〇	スヽキ	三二 二〇
サバ	二六	黒カレ	二五
ヒラメ	一九 一三	コノシロ	一七 一九
マナカツオ	二三	ハゲ	一四
ムツ	一五 一三	サヨリ	三三
マス	一三 二三	鱒マス	六〇 二〇
ホーボ	一二 五二	ボラ	三〇
イヒタコ	一〇	ボラ	一七 三六
水イカ	三六 九二	イセエビ	一四
車エビ	六二 三二	カニ	三二 一二
フワビ	九二 四二	カキ	一五
シジミ	一〇	ヤマボコ	一六 二〇
小水イカ	一七 六	少エビ	三三
バレン	六四 九〇	連長	一五
サゴシ	一二 七二		二六

石灰、セメント
土管、モルタル瓦
金物、建築材料
亞細亞窯業株式會社代理店
安坂新京支店
電話取次三三四四番
東五條通取引所横
警官派出所直前

本店 京城
支店、出張所
內地、東京、大阪、大阪西區、神戸、下關
朝鮮、釜山、大邱、仁川、平壤、鎭南浦、元山、群山、木浦、淸津、會寧
滿洲、大連、旅順、營口、遼陽、奉天、奉天新市街、鐵嶺、開原、四平街、安東縣、哈爾賓、傅家甸、錦州、齊々哈爾
支那、上海、青島、天津、
米國、紐育、英國 倫敦(駐在員)
滿洲國幣勘定ヲモ取扱仕候
朝鮮銀行新京支店
(日本銀行代理店)
電話 營業所宿直 三六一六番
支配人舍宅 三二二六番
次席舍宅 二二〇六番
(金勘定預金貸出、爲替事務ノ外鈔票勘定)

材鐵
セメント
料塗
陶器 タイル
シヨベル
スコツプ
マシン油
在庫豐富

建築 機械 電氣
材料商
株式會社 大信洋行支店
新京日本橋通七八
電話三三三、三七〇八番

營業科目
一、海陸運送取扱營業
二、倉庫及金融
三、代辦及保證
四、勞力請負
五、委託販賣
六、前各項關係一切業務
株式會社 國際運輸新京支店
電話
二五〇四 支店長支店長代理
二二九三一 庶務係
二三〇一 倉庫金融係
二一三三 船積係
二三四六 東支線發着係
二六六五 經理運輸係
二四八五 小口發送(南滿吉長吉敦)市內運搬
三〇五九 專用線荷役所
二六三八 專用線荷扱所
二一六三 日ノ出町倉庫
二五一〇 馬車部
三三九一 華工事務所
三一一五 寬城子荷役所
二一九六 材木線詰所
三一七六 支店長代理宅
三三七九 支店長代理宅
二七四三 作業係主任宅

新柄なる
羅紗地豐富入荷
御用命は明日を俟たず直ちに
新京室町小學校前
井上洋服店
本店 大連大山通り六一
電話三七六四番

營業科目
落葉松電柱
建築用足場丸太
土木用杭丸太
杭木、腕木
堅木、特種材
北滿、吉林原木
製材品其他
牡丹江木材公司新京出張所
共信公司
電話 新京入舟町二ノ一五
三三〇一番
三三三七番
支店 吉林大馬路

謹告
▲今般左記ノ通リ支部ヲ開設致シマシタ
●第一生命保險相互會社
新京支部
新京中央通リ二十一番地(新京郵便局前)
▲社員採用
一、新京、哈爾濱、チチハル、吉林、四平街、鐵嶺其他駐在
一、年齡二十五歲以上相當教養アル体健意志强固ナル士
一、經驗有無ヲ問ハズ、無經驗者ハ指導ス
●履歷書持參來社アレ(午前十一時迄)
●遠地ハ履歷書送付アレ面會日通知ス
新京支部長 小林邦男

有田焼
香蘭社
日陶
東洋陶器
滿洲國販賣元
金龍洋行
電2755
新京吉野町二丁目

キリンビール
キリンスタウト
代理店
新京日本橋通七二
海陸物產
和洋酒罐詰
燐寸雜貨
卸問屋
福田商店
電話園二九八〇番
本店 安東縣
支店 奉天、新義州

ミナサンの
「キツスイ」の喫茶店
コーヒー
紅茶
しるこ
ぜんざい
ジヤムパン
トースト
赤飯
各種ケーキ
●迅速出前
夕……の御散策の御披勞に……
晝……は御食後のレモンチイ……
朝……の輕い「トースト」の御食事……
江戸前のおしるこ
朝日堂喫茶店

洋服地
合物斬新柄入荷
合服のお仕度を……
おからだにシツクリとあつて算盤に合つて
吉野町二丁目
横田洋服店
電話二一四八番

白米
ビール
石炭
松茂洋行
電話
二〇四二番
二五三七番
二五六二番

建築材料
富士製紙會社製品
國……產
◎富士テツクス◎
防寒　防音　絕緣
防熱　防濕　保溫
特約販賣
丸三合名會社
新京出張所
新京大和通六十番地
電話二六五七番
本社大阪西區靱上通一丁目

クスリと衞生材料は
太陽堂
東一條通り
電話二七九三番

●開業廣告●
タクシー
トラツク
との御用は是非電話三七六八番へ
東興汽車行
大經路民政部横

營業種目
東亞ペイント會社製品
セメント防水劑「ウオータイト」
膠着劑菱光グリユー
日進式メタルラス類
川崎工場製鐵網類
ヤマト・コントローラー
內外洋服地並附屬品卸
新京日本橋通廿五番地(電話三七三一番)
加藤洋行新京支店
本店 天津、支店 大連、奉天、大阪、東京

海陸運輸
建築材料運搬
引越荷物
井本運送店支店
新京祝町二丁目
電話園三六四三番
本店 奉天宮島町
[illegible]

開催日 四月二十九日(祭)三十日(日) 五月六日(土)七日(日)十三日(土)十四日(日)
每日午前十時開始(雨天順延)
春季大競馬
勝馬投票券 單勝式 複勝式 各金五圓廿圓
特種景品附入場券 金參圓
普通景品附入場券 金壹圓
(各競走每に發賣しレース券拂戾規程に依り拂戾をなす)
景品
金一萬圓 一等景品券一本
金一萬圓(袖賞各金五百圓)
金一萬圓 二等同一本(袖賞各金五百圓)
金八千圓 三等同一本(袖賞各金五百圓)
金五千圓 四等同一本(袖賞各金二百圓)
金一千圓 五等同一本(袖賞各一百五十圓)
金五圓 六等同十本以內
一等當籤番號と同一末尾
賞六日目特定競走に於て執行
△代賣所▽
連鎖街心齋橋通 榮商會 電二三〇七番
奧町一六 山田商店 電六一六八番
浪速町一五八 袋布茶舖 電四四四五番
浪速町七九 福田硝子店 電四三四〇番
信濃町一四一 原田商會 電四三六一番
春日町一八 廣信社 電三七一七番
山縣通一七八 後藤商會 電六一〇一番
聖德街三ノ七七 榮太郎書店 電九五〇七番
沙河口大正通 泰山洋行 電九七一三番
近江町八八 義盛公 電二一六四四
監部通六九 洪來永 電五七六番
千代田町 與順盛 電七六八九番
西崗街一三一 洪來茂 電七九一四番
社團法人 大連競馬俱樂部
電話三三一五三

靴と鞄
無批判の道を行く同業界に沈默を破て立ちし大長洋行が一九三三年劈頭に投ぜし巨彈
萬人均等しく渴望の的
見よ高らかに叫ぶ我等が躍進振を
大長洋行製靴部
營業部
大經路第三市場二十號
外交員募集——市內要保證人二名

民刑事訴訟事件
法律顧問及鑑定
辯護士
貸地貸家の管理
諸契約書の作成
黑田實法律事務所
新京ビルヂング二階十九號